

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 稲吉 史泰

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 川上 一郎

TEL 022-237-5566

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	11,827	14.9	287	△41.9	417	△35.3	△22	—
21年3月期第3四半期	10,293	—	494	—	644	—	304	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△0.52	—
21年3月期第3四半期	8.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	13,296	5,395	40.6	114.39
21年3月期	10,172	4,579	45.0	123.04

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 5,395百万円 21年3月期 4,579百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,081	27.2	712	19.5	827	5.2	468	—	10.77

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	47,165,625株	21年3月期	37,248,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	273株	21年3月期	27,392株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	42,377,329株	21年3月期第3四半期	37,221,366株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提条件等につきましては、3ページの【定性的情報・財務諸表等】業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退局面から中国などアジア地域の回復により、一部には持ち直しの動きが見られますが、円高による輸出企業の業績悪化やデフレ基調の鮮明化により、雇用情勢の悪化や個人消費の低迷など依然として景気の先行きに対する不透明感が続いております。

このような環境下、当第3四半期累計期間においては、新規出店は投資コストが低く、デフレの影響を受けにくい教育部門5校舎をオープンいたしました。

一方、主力の飲食部門については、上記の景況感を受け、新規出店は1店舗に留め不採算店舗5店舗を閉店いたしました。また、寿司業態店舗11店舗、居酒屋業態7店舗を改装、加えて居酒屋業態10店舗は時代を反映した低価格の好調業態への業態転換を行い収益力の回復に努めました。さらに、寿司業態においても同様に既存業態から、100円均一とした低価格回転寿司「奥羽寿司製作所」へ11月より4店舗業態変更いたしました。

平成21年8月1日に株式会社グローバルアクトを吸収合併したことにより店舗数を274店（前年同期比89店舗増加）と、営業基盤拡大を図りながら本社機能の統合による間接コストの低減化を図りました。しかしながら生活者の節約志向や、新型インフルエンザの流行等の影響から来店客数が減少し、売上高は合併効果により前年同期比で増収になったものの、コストの増加も伴い対売上比率でも大幅に費用が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は11,827百万円（前年同四半期比14.9%増）、営業利益は287百万円（前年同四半期比41.9%減）、経常利益417百万円（前年同四半期比35.3%減）、合併時の抱合株式消滅差損等特別損失398百万円を計上したことから四半期純損失22百万円（前年同四半期は304百万円の四半期純利益）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べて3,124百万円増加し、13,296百万円となりました。主な要因は、株式会社グローバルアクトとの合併による有形固定資産の増加2,774百万円、敷金及び保証金の増加1,981百万円によるものであります。

負債総額は、前事業年度末に比べて2,309百万円増加し、7,901百万円となりました。主な要因は、買掛金・その他（未払費用）の増加462百万円、社債の増加1,635百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

引続き景気の先行きに不透明感があることから、厳しい経営環境が続くと考えておりますが、売上向上寄与に実績のある既存店舗のリニューアル、低価格の好調業態への業態変更を軸とした設備投資を計画的に進めてまいります。

また、転換社債型新株予約権付社債の行使及び自己株式の買取により期中平均株式数が増加しております。

以上により、平成22年3月期業績予想につきましては、平成21年11月11日に公表いたしました業績予想の1株当たり当期純利益のみ修正しており、その他の変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

従来連結子会社でありました株式会社グローバルアクトと平成21年8月1日に合併したことにより同社は連結子会社ではなくなりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

2. 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

3. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理）

該当事項はありません。

(3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	553,689	969,291
受取手形及び売掛金	141,166	55,346
商品	34,505	17,331
原材料及び貯蔵品	174,662	98,145
その他	510,339	562,452
貸倒引当金	△1,788	△2,198
流動資産合計	1,412,575	1,700,369
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,313,210	1,914,388
土地	1,926,772	742,401
その他（純額）	519,835	328,520
有形固定資産合計	5,759,819	2,985,310
無形固定資産		
のれん	1,817,947	80,763
その他	47,961	45,981
無形固定資産合計	1,865,908	126,744
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,908,774	1,927,415
その他	362,249	3,447,656
貸倒引当金	△12,745	△15,417
投資その他の資産合計	4,258,278	5,359,654
固定資産合計	11,884,005	8,471,709
資産合計	13,296,581	10,172,078
負債の部		
流動負債		
買掛金	691,160	421,660
短期借入金	2,097,509	1,578,200
未払法人税等	39,651	207,810
引当金	43,712	47,676
その他	1,232,330	789,445
流動負債合計	4,104,363	3,044,793
固定負債		
社債	105,000	—
新株予約権付社債	1,530,000	—
長期借入金	1,406,870	1,909,700
退職給付引当金	87,337	101,681
債務保証損失引当金	15,388	—
その他	652,499	536,279
固定負債合計	3,797,095	2,547,660
負債合計	7,901,459	5,592,454

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	957,128	897,128
資本剰余金	1,847,549	960,426
利益剰余金	2,591,144	2,724,875
自己株式	△30	△2,288
株主資本合計	5,395,791	4,580,141
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△669	△517
評価・換算差額等合計	△669	△517
純資産合計	5,395,122	4,579,624
負債純資産合計	13,296,581	10,172,078

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,293,842	11,827,272
売上原価	3,700,937	4,124,010
売上総利益	6,592,905	7,703,262
販売費及び一般管理費	6,098,211	7,416,041
営業利益	494,693	287,221
営業外収益		
受取利息	16,215	9,306
受取配当金	195	66
不動産賃貸料	148,433	145,682
受取手数料	68,002	130,929
雑収入	42,572	36,214
営業外収益合計	275,419	322,199
営業外費用		
支払利息	43,122	64,022
不動産賃貸原価	74,437	85,859
雑損失	7,675	42,349
営業外費用合計	125,235	192,230
経常利益	644,877	417,190
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,323	7,794
退職給付引当金戻入額	1,025	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	938	5,344
債務保証損失引当金戻入額	—	9,720
特別利益合計	4,287	22,858
特別損失		
固定資産売却損	64	—
固定資産除却損	2,469	2,500
店舗閉鎖損失引当金繰入額	9,914	29,922
減損損失	12,463	4,753
店舗閉鎖損失	—	47,205
抱合せ株式消滅差損	—	313,934
特別損失合計	24,912	398,316
税引前四半期純利益	624,252	41,732
法人税、住民税及び事業税	281,191	58,016
法人税等調整額	38,687	5,784
法人税等合計	319,879	63,801
四半期純利益又は四半期純損失(△)	304,373	△22,068

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年8月1日に株式会社グローバルアクトと合併いたしましたので、当第3四半期累計期間において資本剰余金が827,123千円増加しております。また、新株予約権の権利行使により、当第3四半期累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ60,000千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が957,128千円、資本剰余金が1,847,549千円となっております。

6. その他の情報

部門別販売の状況

(単位：千円)

店舗形態		前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
寿司部門	直営店売上	6,456,861	62.7	5,363,208	45.3
	FC向売上等	49,448	0.5	33,297	0.3
	小計	6,506,310	63.2	5,396,506	45.6
居酒屋部門等	直営店売上	3,277,522	31.8	5,644,864	47.7
	FC向売上等	342,976	3.3	379,391	3.2
	小計	3,620,499	35.2	6,024,256	50.9
教育部門	直営校舎売上	153,773	1.5	382,699	3.2
	FC向売上等	13,260	0.1	23,810	0.2
	小計	167,033	1.6	406,509	3.4
合計		10,293,842	100.0	11,827,272	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 寿司部門には、「平禄寿司」「仙台平禄」「仙台下駄や」「味香」「奥羽寿司製作所」が含まれております。
 居酒屋部門には、「とりあえず吾平」「ちゃんこ江戸沢」「えん屋」「地魚屋」「東京ヤミツキ酒場」「ヤマダモンゴル」「アントニオ猪木酒場」「由」「唐竹家」「海賓亭」「パドック」「スパイスピエロ」「アモール・デ・ガウディ」「小樽食堂」「ハイカラヤ」「おむらいす亭」「キャッツカフェ」「牛井屋さかい」「炭一鉄」「旅籠家」「まるさ水産」「薩摩宝山」「とんかつ豚家」「元町珈琲」が含まれております。
 3. 教育部門には、「NOVA」「ITTO個別指導学院」が含まれております。

「参考資料」

(要約) 四半期貸借対照表

前第3四半期会計期間末(平成20年12月31日)

科目	金額(千円)
流動資産	1,187,039
固定資産	9,018,924
有形固定資産	3,316,689
無形固定資産	141,681
投資その他の資産	5,560,553
資産合計	10,205,963
流動負債	3,125,120
固定負債	2,230,974
負債合計	5,356,094
純資産合計	4,849,869
負債純資産合計	10,205,963